



家保通信

平成17年度 第1号

熊本県天草家畜保健衛生所

TEL 0969-22-3668

FAX 0969-24-4393

<http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/kaho/index.htm>

「福岡県におけるニューカッスル病の発生について」

昨年12月の前原市に続いて、4月22日及び5月5日小郡市において、福岡県における3件目のニューカッスル病の発生が報告されました。発生地と県境の距離は、30kmほどと接近しております。また、愛玩鶏における発生も含まれており、熊本県におきましても小規模飼養者、愛玩鶏飼養者等の方々への衛生指導の徹底が必要であると思われます。

ニューカッスル病とは？

家畜伝染病予防法に指定されている鳥類の監視伝染病の1つで、発生すると殺処分などの法的措置が取られます。また、鶏の感受性は品種や日齢を問わず高く、急速かつ広範囲に伝播するため、発生すると養鶏業界に深刻な経済的損失を与えることとなりますが、ワクチンにより予防することができます。

野鳥では、スズメ、カラス、鳩などに感染していることがあります。

主要な症状として、呼吸困難・喘ぎあるいは咳などの呼吸器症状、頭部と頸部の捻転、翼と脚の麻痺などの神経症状、緑色下痢などがみられます。

予防対策指導のお願い

ニューカッスル病の予防にはワクチンが使用されており、予防接種プログラムに従って定期的かつ適切なワクチン接種を行えば、感染発症を予防することができます。

皆様におかれましては養鶏農家に対し、関係者以外の農場への出入りを制限、野鳥の侵入を防ぐ防鳥ネット、消毒槽等の衛生管理と、飼養鶏群の健康管理を徹底し、異常が認められた場合、速やかに家保への通報をお願いするよう、ご指導お願いいたします。

また、小規模、愛玩鶏飼養者につきましても、野鳥との接触を防ぎ、異常時には速やかな家保への連絡をお願いするよう、ご指導よろしくお願いいたします。

「平成17年度、新メンバーで頑張ります」



後列 左から立川、岡本、宇ノ木、中村、平野、山口

前列 左から長野、井、山下、小池

新年度がスタートして、はや1ヶ月が過ぎました。平成16年度は御協力いただき、ありがとうございました。

今年度も**新メンバー**を迎え、職員一同気持ちを新たに励んでいこうと思っております。今年度も昨年度と変わらぬお力添えをよろしくお願いいたします。

所員紹介

- 井 克博（所長）
- 山下 秀憲（衛生課長）
- 小池 康司（参事）
- 長野 琢也（参事）
- 宇ノ木 宏子（主任主事）
- 山口 寛二（主任技師）
- 立川 幸成（技師）
- 中村 理樹（技師）
- 岡本 しのぶ（自衛防疫）
- 平野 富士子（臨時職員）

